

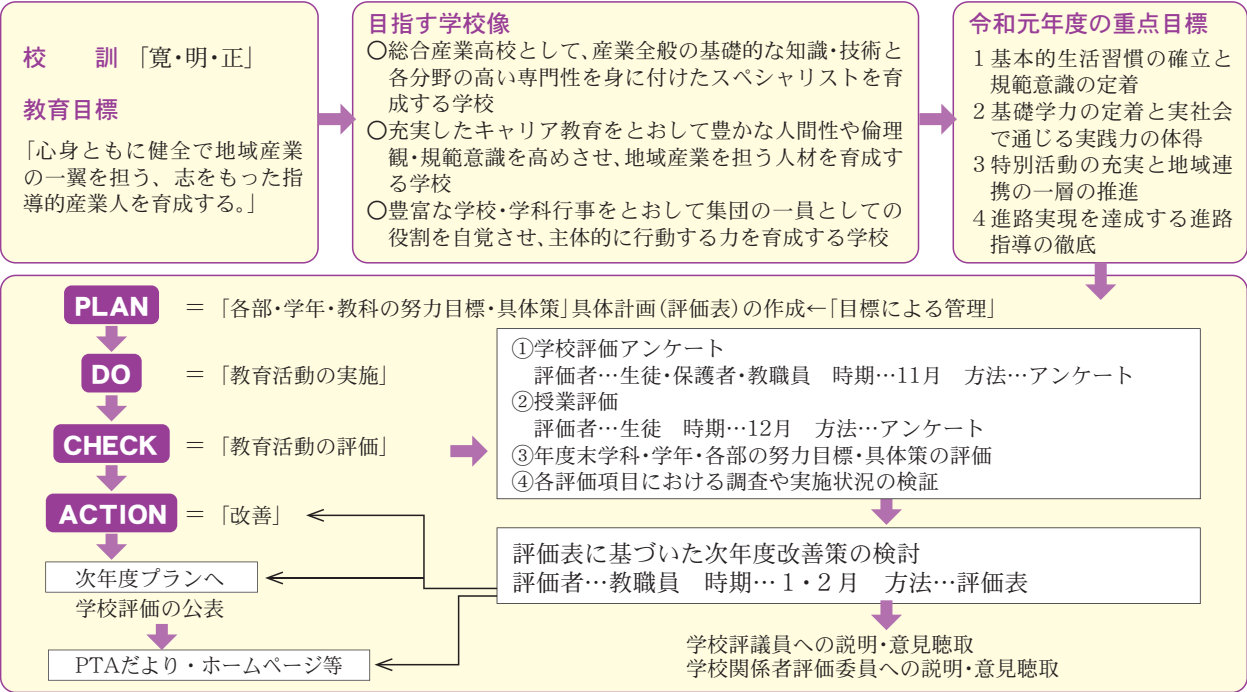
令和元年度 学校評価の結果と検証

令和2年2月

1 学校評価の目的

学校評価は、学校の教育活動やその他の学校運営状況について評価を行い、その結果に基づき組織的・継続的な改善を図ることを目的として実施しています。今年度は下記の4つの重点目標を掲げ、目標達成に向け努力してきました。学校関係者評価を踏まえ、アンケート結果や授業評価、各種調査等を分析した結果の一部を掲載しましたので、ご一読いただき、今後の教育活動にさらなるご協力をお願いいたします。

2 本校における学校評価のシステムと今年度の学校評価の重点目標及びその実施方法



評価の実施方法

(1)重点目標	①基本的生活習慣の確立と規範意識の定着	②基礎学力の定着と実社会で通じる実践力の体得	③特別活動の充実と地域連携の一層の推進	④進路実現を達成する進路指導の徹底
(2)評価項目	○あいさつの励行、適正な身だしなみ・時間遵守の徹底・そして整理整頓清掃の取組状況や達成状況 ○規範意識の向上に向けた生徒指導の取組状況や達成状況	○基礎学力向上に向けた取組状況や達成状況	○部活動の活性化状況 ○学校行事・学科行事の効果的な計画とその取組状況	○各学年ごとの進路指導の取組状況や達成状況 ○3年生の進路実現状況
(3)評価の観点、評価基準等	本校の将来構想の実現に向け中期的な視点で目標を重点化し、PDCAサイクルを活用しさらなる改善向上が図れるよう評価項目を作成した。 学校評価アンケートばかりでなく、授業評価や学科・学年・各部の年度末評価、進路や生徒指導等の実状や各種調査など、多面的な観点で評価をする。その際、証拠(データ等)に基づいた評価となるよう工夫する。			
(4)	実施時期	1 1月 学校評価アンケート(生徒・保護者・教職員) 1 2月 授業評価アンケート 2 月 年度末学科・学年・各部の努力目標・具体策の評価 随 時 各評価項目における調査や実施状況の検証		
	実施方法	○あいさつの励行、適切な身だしなみ、時間遵守の徹底、そして整理整頓清掃の達成状況を検証するとともに、学校評価アンケートによる状況評価を行う。 ○生徒指導関係の問題発生内容等の調査により生徒の規範意識の実情を把握するとともに、学校評価アンケートによる状況評価を行う。	○基礎学力向上に向け徹底した授業研究を実践し、生徒の授業に取り組む姿勢の変化を検証するとともに、授業評価及び学校評価アンケートによる状況評価を行う。	○部活動活性化の取組について状況評価を行う。 ○学校行事・学科行事の取組状況や目標達成状況を検証するとともに、学校評価アンケートによる状況評価を行う。特に学科行事については、3年間を見通した体系的なキャリア教育の実践状況を検証する。
(5)	公表時期	2～3月		
	公表の方法	○学校評議員に結果を報告(1月) ○PTAだより及び本校ホームページに結果を掲載(3月) ○教育委員会に結果を報告(3月)		